

SS 立志講演会

1月17日(木)に松山高校の卒業生で、テレビ朝日報道局ニュースセンター長の内藤正彦さんをお迎えし、『「危険地取材を支えてくれたもの」～戦場は“文武不岐”ではないけれど～』と題してSS立志講演会を本校体育館で開催しました。

内藤さんは、中東の危険地帯を取材する記者として活躍し、テレビ朝日のカイロ支局、ロンドン支局、外報部長等を歴任してこられた方です。

講演ではご自身の危険地帯での取材経験や、報道の現場のこと、松高時代のことをお話しいただきました。非常に興味深く、内容の濃い講演でした。

また、豪華賞品をもらえるクイズでは、生徒たちの積極的に発言する姿が見られました。



ロボカップジュニアジャパン 準優勝



1月13日(日)に埼玉大学でロボカップジュニアジャパン2019埼玉ブロック大会が開催され、物理部4チームがレスキューリーグに参加しました。

ロボカップジュニアジャパンは、ロボットの設計製作を通じて次世代のRobo Cupの担い手を育て、次世代のリーダーとなるための基礎基本を身につけられる協同学習の場を提供し、競争の先にある協調を目指して実施されています。レスキューリーグは

被災現場に見立てたフィールドの先にいる被災者を救出する競技です。具体的には、フィールド内に描かれた黒のラインをトレースして、障害物を乗り越え、被災者に見立てたボールがある現場を目指し、そのボールを避難現場まで運びます。立ち往生することなく速やかに障害物を乗り越え、坂道をスムーズに登り、被災者を素早く見つけて搬送できるかがポイントです。

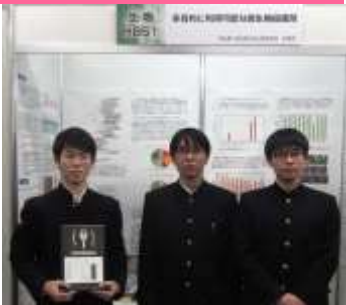
このリーグで2年生の五家・佐藤・小川チームが準優勝しました。



日本学生科学賞

12月22日(土)～24日(月)に第62回日本学生科学賞が開催されました。日本学生科学賞とは戦後日本の復興期に科学教育の振興を願い、未来の優秀な科学者を生み出すため「国際地球観測年」の1957(昭和32)年に創設され、理科教育に基づく中学・高校の公募のコンクールとしては、国内で最も伝統と権威のあるものです。

生物部は「多目的に利用可能な微生物殺菌剤」というタイトルで出展し、惜しくも上位入賞は逃しましたが、入選1等の結果を残しました。



SSH生徒研究発表会のお知らせ

2月10日(日)に国立女性教育会館(ヌエック)においてSSH生徒発表会を開催します。理数科1・2年生と、科学系部活動が一年間の研究のまとめを発表します。9:20～11:45に講堂にて、2年生のSS科学探究II、SS理数数学IIから5グループ、そして各科学系部活動から5グループの計10グループが口頭発表します。12:00～12:40には110室で、理数科1・2年生と、科学系部活動がポスター発表を行います。